事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　5年　11月　28日（17：00～18：00）
１．　初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	西村、福住、福田、古屋、百合野、嶋岡、中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	10人	2人	人	12人

前回の改善計画
今以上に家族とのコミュニケーションを取り、職員全員に情報を共有し、円滑に進めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
職員間でコミュニケーションを取り、情報共有し、話し合いを重ね、結果を家族に報告する。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		9人	3人		12人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		10人	2人		12人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	2人	9人	1人		12人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1人	9人	2人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
家族とのコミュニケーションはこまめに連絡を取りながら行えていた。 職員間での情報の共有、情報シート、プランの活用ができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナの為、遠方の家族は面会が出来ず、コミュニケーションが取りずらかった。 時間に余裕がなかった。 新規の利用者について、連絡ノートの記載がなく、情報が少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
本人の必要としているサービスが提供出来ているか、個別計画書の内容を充実させ、個別担当を責任もって遂行する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　5年　11月　28日（17：00～18：00）
２．　「～したい」の実現 （自己実現の尊重）	メンバー	西村、福住、嶋岡、福田、百合野、古屋、中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	10人	1人	人	12人

前回の改善計画
認知症の勉強会を充実させ、認知症の理解を深めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
日々の利用者と接する中で、共通認識として連絡ノートを活用する。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		6人	6人		12人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		7人	5人		12人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		7人	5人		12人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		8人	4人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者をしっかり観察し、利用者の本当の想いを少しでも察することができた。 連絡ノートやミーティングなどで情報収集を行い、共有化を図った。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者がどうしてほしいか、何をしてほしいか、分からない事があった。 家族とのコミュニケーションが上手く取れていない時があった。 職員不足により、余裕がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
利用者一人ひとりの想いなど、関わりながらしっかりと把握していき、対応を考えていく。 対応を一つ一つ振り返り、次の対応を考えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　5年　11月　28日（17：00～18：00）
３．　日常生活の支援	メンバー	西村、福住、中村、古屋、福田、百合野、嶋岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	9人	2人	人	12人

前回の改善計画
今後、個別の担当制を充実させ、家族とコミュニケーションを取り、細かいケアに繋げていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
日々の生活の中でADLをしっかり把握し、余裕を持って業務に当るようにする。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1人	6人	5人		12人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1人	7人	4人		12人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	4人	7人	1人		12人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2人	10人			12人
⑤	共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？	2人	7人	3人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
個別の担当制で意識的に関わりを持つことが出来た。 家族とコミュニケーションを取り、ミーティングや連絡ノートで情報共有ができた。また、本人に合わせた援助が出来た。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
職員の異動、退職などで担当が抜けたりすることがよくあり、担当制が機能しなかった。 家族が遠方でコミュニケションが取りずらかった。 新規の利用者の情報が乏しい事があった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
家族によって関わり方が変わってくる。今後、どのように接していくか職員間で共有するようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　5年　12月　1日（14：00～14：30）
４．　地域での暮らしの支援	メンバー	西村、廣井、古屋、百合野、嶋岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	9人	2人	人	12人

前回の改善計画
職員全員、地域の清掃活動に参加し、地域との交流を深めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
今後、オレンジカフェ、運営推進会議の開催時、地域の方に参加して頂き、交流を深める。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		8人	3人		11人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		7人	4人		11人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		9人	1人	1人	11人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		7人	2人	2人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
全体朝礼の前に事業所内や外の草とり、ゴミ拾いを行い、地域の方とすれ違ったときは必ず挨拶している。 公民館での文化祭の参加、作品の展示を行った。 オレンジカフェ、山の田内科主催の健康教室へ参加した。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナ感染者が発生し、外出支援がほとんど出来なかった。 地域の民生委員の方々に会う機会が作れなかった。 本人や家族が必要としていることの把握ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
家族や本人との関わりの中で、今後、どのようにケアタウン山の田で過ごして行きたいか、希望を聞き、実現していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　5年　12月　2日（14：00～14：30）
５．　多機能性ある柔軟な支援	メンバー	西村、廣井、古屋、福住、福田、吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	8人	3人	人	12人

前回の改善計画
状態の変化があればこまめにミーティングを行い、利用者、家族と話し合いをし、ニーズに沿った支援を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
状態の変化があればすぐに報告、連絡、相談を行い、受診に繋げ、家族に報告することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1人	7人	4人		12人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1人	11人			12人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	2人	10人			12人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1人	9人	2人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の関わりで気づきなどは、その都度職員間で共有し、改善できるところはすぐに変更し対応している。 本人の体調の変化など、山の田内科へ繋げることができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源の活用が出来なかった。 本人と家族のニーズにずれがあり、そのための話し合いが出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
利用者様の状態に応じて適切な介助が行えるように、常日頃から利用者の変化に気づき、職員全体で情報の共有を行い、適切な介助へ導く。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　5年　12月　2日（14：00～14：30）
６．　連携・協働	メンバー	廣井、古屋、嶋岡、福田、吉田、福住

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	6人	5人	1人	12人

前回の改善計画
月替わりで職員全員で地域のイベントに参加していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域のイベントなど、どうやって情報を収集していいか分からなかった。 今後は回覧板の活用などでイベントの情報を得るようにする。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		4人	3人	5人	12人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		5人	2人	5人	12人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		6人	2人	4人	12人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1人	2人	9人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
朝の掃除のときに地域の方との交流がとれている。 奇数月に運営推進会議を開催している。 方部公民館で文化祭の参加や作品の展示などはできている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
情報共有を行い、利用者へのサービス向上を行っているが、会議は行っていない。 子供の訪問について、近くにある幼稚園の園児が訪問できるようなイベントなどが必要。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
運営推進会議の中で自治体や地域包括支援センターの情報を得て、各種機関の団体の活動やイベントに参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　5年　12月　2日（14：00～15：00）
7．　運営	メンバー	廣井、古屋、福住、嶋岡、福田、吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	8人	2人	2人	12人

前回の改善計画
コロナ対策が緩和された際、地域のイベントなどの参加への声掛けを行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域と共同して行う機会がなく、時間もなかった。 地域のイベントの情報を早くつかみ、計画的に行動することが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		10人	2人		12人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1人	10人	1人		12人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		3人	5人	4人	12人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		5人	5人	2人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
奇数月に小規模通信を発行している。 月に1度、職場会議で話し合いを行っている。 家族からの意見、苦情は記録に残し、情報の共有を行っている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナウイルス感染症の拡大により、地域の方との交流がこの2年間出来なかった。 地域の方の意見を聞く機会がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
地域の方との交流が密に行え、地域の方から情報を頂き、地域の中に根ざした拠点であるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　5年　12月　6日（14：00～14：00）
８．　質を向上するための取組み	メンバー	西村、内田、百合野、小泉、吉田、古屋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	5人	4人	2人	12人

前回の改善計画
各職員のスキルアップが出来るよう、各自で研修情報を取り、感染対策に気を付け、参加していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
コロナウイルス感染症の影響があり、研修などには参加できなかった。 今後は職員同士で研修の情報交換を積極的に行う。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		5人	5人	2人	12人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		4人	3人	5人	12人
③	地域連絡会に参加していますか	1人	4人	2人	5人	12人
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	1人	8人	3人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
山の田拠点内での勉強会には参加できた。 利用者の状況を把握することで、リスクをある程度考えることができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナウイルス感染症の為、研修にはあまり参加できなかった。 職員不足や異動なども多かった為、研修に参加している場合ではなかった。 研修の情報があまりなかった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
研修の情報をしっかりつかみ、職員全体で共有し、自分に合ったスキルアップの方法を見つける。 職員全体の介護技術を向上させる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　5年　12月　7日（14：00～14：30）
９．　人権・プライバシー	メンバー	西村、野田、百合野、福田、福住、古屋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	8人	4人	人	12人

前回の改善計画
ため口等の言葉遣いを職員同士その場で注意し合う。

前回の改善計画に対する取組み結果
ため口での声掛けは少なくなってきた。利用者との会話は堅苦しい言葉遣いは好まれないが、家族や他者に聞かれても聞き心地の良い会話を心掛ける。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7人	5人			12人
②	虐待は行われていない	5人	7人			12人
③	プライバシーが守られている	2人	10人			12人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1人	4人	3人	4人	12人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2人	9人	1人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

トイレ内ではノックを行い、プライバシーに配慮した。
日常の声掛けに気を付けることが出来た。
職員の入れ替わりで職場の雰囲気が変わり、ため口が聞かれなかった。
虐待の研修に参加し、意識付けが出来た。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

成年後見人を利用する対象者がいなかった。
プライバシーについては、つい大きな声で利用者の話をしていたこともあり、他の利用者へ情報が聞こえていたことがあった。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

利用者に対して尊敬の念を持ち、プライバシーを守るよう意識しながら業務に当たる。